



地域展

「山梨の史跡」

県内の国指定史跡を中心に
山梨の歴史を紹介します。

山梨県埋蔵文化財センター

企画

EXHIBITION OF EXCAVATIONS

IN THE 発掘された日本列島 JAPANESE 2023 調査研究最前線

ARCHIPELAGO 2023



リモート講演会

「発掘された日本列島2023」展の魅力 8月24日から
9月24日(日) 13:30~15:00 募集開始
講師 文化庁文化財第二課 大澤 正吾 調査官 ☎055-266-3881

9月16日(土) ▶ 10月29日(日)
山梨県立考古博物館

Yamanashi Prefectural Archaeological Museum

〈開館時間〉 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
〈休館日〉 毎週月曜日(ただし、9月18日、25日、10月9日は開館)
〈観覧料〉 一般・大学生 600円(480円)
常設展+企画展セット券=一般・大学生 650円
※カップ内は団体割引料金、セット券に団体料金はありませぬ

高校生以下、山梨県在住の65歳以上の方は無料

〈主催〉文化庁/山梨県立考古博物館/山梨日新聞社/全国新聞社事業協議会

〈後援〉全国史跡整備市町村協議会/山梨放送/朝日新聞甲府総局/エフエム甲府/エフエム富士/産経新聞甲府支局/テレビ朝日甲府支局/テレビ山梨

日本ネットワークサービス/毎日新聞甲府支局/山梨新報社/読売新聞甲府支局/首根丘陵公園指定管理者 富士観光開発 富士グリーンテックグループ

〈協力〉全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会/全国埋蔵文化財法人連絡協議会/公益財団法人元興寺文化財研究所/共同通信社/山梨県立考古博物館協力会

猪牙製垂飾・土偶(大久保貝塚)、単鳳環頭大刀の柄頭(北大竹遺跡)、十六間筋兜・弾丸・斧金物・替・経篋金・露金(騎西城跡・騎西城武家屋敷跡)





新発見考古速報

日本には歴史と文化の成り立ちを物語る約47万2千カ所もの遺跡があり、年間約8千件の発掘調査が行われています。それら、日々膨大な数が行われている最新の発掘調査の成果のうち、全国的にも注目された10遺跡について、より分かりやすく、より楽しく、紹介します。



縄文時代

1 大久保貝塚 (宮城県南三陸町)
縄文時代後期中葉～晩期後葉(約3500～2600年前)

三陸の海に面した縄文時代後・晩期の貝塚

弥生時代

2 惣ヶ池遺跡 (大阪府和泉市)
弥生時代後期中葉(約1900年前)

高地性集落で小形仿製鏡と鍛冶炉を確認

古墳時代

3 ウワナベ古墳 (奈良県奈良市)
古墳時代中期(5世紀前半)

宮内庁と初の墳丘同時調査 佐紀古墳群最大規模と判明

4 下里見天神前遺跡 (群馬県高崎市)
古墳時代後期(6世紀)

古墳周溝に集積した埴輪 古墳築造の準備状況を示唆

5 佐良山古墳群 (岡山県津山市)
古墳時代後期～飛鳥時代(6世紀中頃～7世紀中頃)

交通の要衝に築かれた古墳群 渡来文化をいち早く受容

6 北大竹遺跡 (埼玉県行田市)
古墳時代後期～飛鳥時代(6世紀中頃～7世紀中頃)

さきたまの首長の祭祀遺跡 国内最多の子持勾玉出土

7 史跡・名勝飛鳥京跡苑池 (奈良県明日香村)
飛鳥時代中頃～後半(7世紀中頃～後半)

日本最初の宮廷庭園 趣の異なる二つの池で構成

8 立部遺跡・立部古墳群跡 (大阪府松原市)
古墳時代中期～平安時代前期(5世紀後半～9世紀後半)

連綿と続く在地豪族の墓地 蔵骨器から多量の火葬人骨

中世

9 騎西城跡・騎西城武家屋敷跡 (埼玉県加須市)
戦国時代～江戸時代初期(15世紀中頃～17世紀初頭)

北条氏最前線の城 上杉謙信との激戦示す

近世

10 史跡 郡山城跡 (奈良県大和郡山市)
安土桃山時代～江戸時代後期(16世紀後半～19世紀)

豊臣氏の畿内統治の拠点 二ノ丸から金箔瓦出土

我がまちが誇る遺跡

発掘調査にとって大切なことは、新たな遺跡や遺物の「新発見」だけではありません。むしろ、たくさんの発掘調査の成果を積み上げ、それを分析することで明らかになる「発見」のほうに、実は多くあるのです。「我がまちが誇る遺跡」では、そうした継続的な発掘調査の成果に基づく地域研究によって明らかになった「地域の個性的な歴史」や「魅力的な遺跡」を、全国の地方公共団体の企画提案により紹介します。



A 仙台湾の貝塚 — 宮城県

— 全国屈指の貝塚密集地帯 —

仙台湾に所在する代表的貝塚である東松島市の史跡里浜貝塚と石巻市の南鏡貝塚を取り上げ、貝塚を取り巻く歴史について振り返るとともに、貝塚での調査研究とその成果から、縄文人の営みがどのように復元されてきたかを紹介します。

B 日本窯業の源流 — 愛知県名古屋市

— 猿投窯と名古屋のやきもの文化 —

愛知県には「猿投山西南麓古窯跡群」(以下、猿投窯)と呼ばれる大窯業地があり、古墳時代から鎌倉時代まで、現在確認されているだけでも千基を超える窯が築かれていました。古墳時代から約1600年にわたる、名古屋市と窯業の関わりを歴史をひもといていきます。

C 物部氏の足跡と幻の西京の面影 — 大阪府八尾市

八尾市の歴史のみならず、古代史を考える上で重要な「物部氏」をキーワードに、関連する古墳時代から奈良時代にかけての遺跡の発掘調査と研究の最新成果を紹介します。

特集 遺跡から読み解く 多様な歴史文化

日本列島には多様な文化が展開しています。遺跡や遺物にも、各時代・各地域の歴史文化が特徴的に表れている場合があります。さまざまな視点から遺跡や遺物を見ることによって、個性豊かな日本の歴史文化を読み解き、紹介します。

● オホーツク海沿岸の人々
— 多様な生活文化とくみとして残る建物 —
縄文時代早期～アイヌ文化期(約1万～300年前)

● 海上の道
— 南島の遺跡がつなぐ文化史 —
グスク時代(11～15世紀)

山梨県立考古博物館

Yamanashi Prefectural Archaeological Museum

〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

交通アクセス

自動車：中央自動車道甲府南ICを下り1分(IC正面)
電車：甲府駅南口から中道橋経由豊富行バス「県立考古博物館」下車
タクシー：甲府駅から約20分 東花輪駅より約15分

